

2017年成人式「はたちのジモト愛アンケート」集計結果

家族から「越前市に帰ってきてほしい」と ずっと言われてきた新成人の約6割が「帰ってきたい」と考えています。

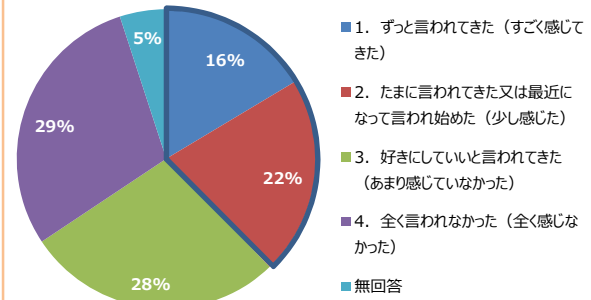
少子化や大都市への転出に伴い地方の人口は急速に減少し、越前市でも年々減少しています。越前市の人口減少に影響を与える要因の一つに若い世代の定着率、Uターン率の低さがあります。アンケートでは、「家族から「越前市に帰ってきてほしい」と言われてきたか」と、「本人が将来帰ってきたいと思うか」とに、互いに関係があるかなどを調べました。

越前市では、2017年成人式で「帰郷に関するアンケート調査」を2017年1月8日に各地区公民館において実施しました。対象者953名の内、536名の新成人の方からご協力をいただきました。

家族から「越前市に帰ってきてほしい」と「ずっと言われてきた」は16%。「全く言われなかった」は29%。

『これまで、家族（親、祖父母等）から「越前市に帰ってきてほしい（住んでほしい）」ということ言われてきましたか。』という問いに対して、「ずっと言われてきた」が16%、「たまに言われてきた又は最近になって言われ始めた」が22%で合わせて4割弱いる一方、「好きにしていと言われてきた」が28%、「全く言われなかった」が29%で合わせて6割弱でした。（図1）

これまで、家族（親、祖父母等）から「越前市に帰ってきてほしい（住んでほしい）」ということ言われてきましたか。または、そういう思いを感じてきましたか。



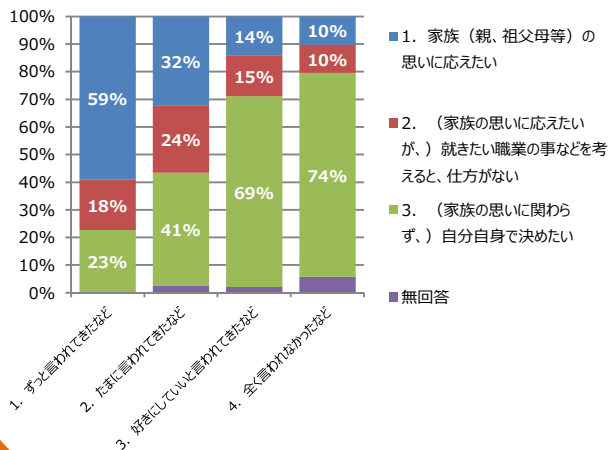
家族から「越前市に帰ってきてほしい」とずっと言われてきた新成人の約6割が「家族の思いに応えたい」、「帰ってきたい」と考えています。

それでは、家族の思いに対して子どもたちはどのように将来を考えるのでしょうか。

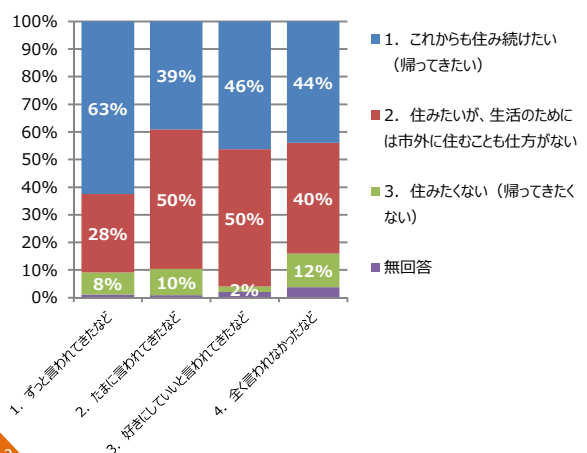
まず、「ずっと」言われてきた新成人ほど「家族の思いに応えたい」と強く思う傾向にあります。（図2）

また、「ずっと」言われてきた場合は「帰ってきたい」が63%であったのに対し、「ずっと」以外の場合は大きな差が見られず「帰ってきたい」が4割前後でした。（図3）

前問の回答について、自分自身はどのように思っていましたか。



これから先も越前市に住み続けたいですか。または、将来帰ってきたいですか。



新成人にとって越前市の住みよ点第1位は「まちが安全で安心してらせる」（39%）です。

新成人にとって生まれ育ったこの越前市は「まちが安全で安心してらせる」（39%）、「緑や水辺などの自然が多い」（36%）ことが住みよいと感じています。（図4）

住みよ点	割合
1. まちが安全で安心してらせる	39%
2. 緑や水辺などの自然が多い	36%
3. 子育てしやすい	16%

市からのお願い

このアンケートから、若い世代が帰ってくる（住み続ける）という意識の形成には、子どもたちに「帰ってきて（住み続けて）ほしい」というご家族の気持ちをしっかり伝えることが大切という結果となりました。本市としても、ふるさと越前市の良さ、地元のために働くという意味、かけがえのない暮らしを次の世代に伝え、本市の人口を維持していくためにも、**ご家族から「帰ってきて（住み続けて）ほしい」という想いを言葉にしてお伝えいただけますようお願いいたします。**